

その他（講演会、ラジオ、テレビ出演など）

1. 幸田 太. 乾癬の病態と治療. 大鵬薬品工業株式会社 社内研修会. 2018/3/30 福岡市
2. 幸田 太. 乾癬の病態と治療. 鳥居薬品株式会社 社内研修会. 2018/4/27 福岡市
3. 幸田 太. 薬剤が関連する皮膚炎と治療. 福岡県病院薬剤師会筑豊支部学術研修会. 2018/5/23 飯塚市
4. 幸田 太. 治療生活において気をつけるべき皮膚疾患やセルフケアについて. リウマチ市民公開講座. 2018/6/30 飯塚市
5. 幸田 太. 乾癬の治療を考える. LEAD in Fukuoka. 2018/10/13 福岡市
6. 幸田 太. 症例から考える乾癬治療. 鳥居薬品株式会社 社内研修会. 2018/12/14 福岡市
7. 幸田 太. 乾癬の病態と治療. 小倉薬剤師会学術講演会. 2018/12/18 北九州市
8. 竹内聡. アトピー性皮膚炎とスキンケア. 筑豊スキンケアセミナー 2018年11月30日(金)のがみプレジデントホテル 3F 白鷺(飯塚市)
9. 竹内聡. アトピー性皮膚炎のメカニズムと新規治療. 福岡県社保・国保審査委員会合同学術講演会 2018年10月24日(水)ホテルクリオコート博多 4F ジョフラン(福岡市)
10. 竹内聡. 抗ヒスタミン薬が効くかゆみ、効かないかゆみ. 筑紫医師会皮膚科医会学術講演会 2018年10月20日(土)天神テルラ 7F バルコニーホール(福岡市)
11. 竹内聡. アトピー性皮膚炎の治療を考える. 早良区薬剤師会研修会 2018年10月3日(水)ももちパレス 3F 会議室(福岡市)
12. 竹内聡. 抗ヒスタミン薬が効くかゆみ、効かないかゆみ. 粕屋内科医会学術講演会 2018年9月20日(木)粕屋医師会館3F大会議室(福岡県粕屋郡)
13. 竹内聡. アトピー性皮膚炎の新しい治療. 佐世保皮膚科医会 2018年8月9日(木)セントラルホテル佐世保(佐世保市)
14. 竹内聡. アトピー性皮膚炎治療の外用療法について. 福岡県筑後地区薬剤師研修会 2018年7月20日(木)久留米萃香園ホテル 2F「鶴の間」(久留米市).
15. 竹内聡. アレルギー皮膚疾患の関連トピックス. 宮崎県皮膚科医会学術講演会 2018年6月14日(木)宮崎観光ホテル西館 8階「ブリリアントホール」(宮崎市)
16. 竹内聡. 皮膚疾患と抗ヒスタミン薬.アレルギー性鼻炎 Clinical Meeting 2018年6月8日(金)ホテルセンターザ博多 4階「千鳥の間」(福岡市)
17. 竹内聡. 皮膚疾患と抗ヒスタミン薬. 八幡耳鼻科医会講演会 2018年3月15日(木)千草ホテル別館1階「鶴の間」(北九州市)

18. 内 博史. ぶどう膜炎を発症した症例. メラノーマアドバイザーボード. 2018/5/19. 東京
19. 内 博史. 悪性黒色腫の診断と治療. メラノーマ学術講演会. 2018/6/8. 福岡
20. 内 博史. ニボルマブ・イピリムマブ併用療法について. 第10回免疫チェックポイント阻害薬適正使用委員会. 2018/6/27. 福岡
21. 内 博史. 悪性黒色腫診療の展望(など). 第2回Dermatology Forum in Sapporo. 2018/9/5. 札幌
22. 内 博史. irAEのマネージメント. Melanoma Immuno-Oncology Seminar. 2018/9/29. 東京
23. 内 博史. 悪性黒色腫に対する薬物療法のUp to date. 第42回洞薬会がん薬物療法研修会. 2018/11/23. 北九州
24. 内 博史. 下垂体炎症例のまとめ. 第4回I-O Expert Meeting. 2018/12/9. 東京
25. 西江温子. 小児一般診療でよく診る皮膚疾患の鑑別. 第396回福岡東部地区小児科医会 2018/3/8, 古賀市
26. 西江温子. アトピー性皮膚炎とは?/治療・スキンケアのコツ. 第35回日本小児臨床アレルギー学会 市民公開講座. 2018/7/29, 福岡市
27. 三苦千景. Taltz 1st. Anniversary Conference. 2018/1/27, ヤンセンファーマ株式会社 社内講演会. 2018/1/27, 福岡市
28. 三苦千景. トルツの使用経験について. 鳥居薬品株式会社 社内研究研修会. 2018/4/20, 福岡市
29. 三苦千景. 乾癬と生物学的製剤. ヤンセンファーマ株式会社 社内勉強会. 2018/6/15, 福岡市
30. 三苦千景. 内因性AHRリガンドFICZによる皮膚線維化の制御機構. 平成30年度全国油症治療研究班班会議 2018/6/21-22, 福岡市
31. 三苦千景. 乾癬治療におけるBio治療の最適化 G19セミナー. 2018/12/12, 福岡市
32. 中原剛士. 抗 PD-1 抗体治療後に vemurafenib の投与を行い hypersensitivity reaction を起こした 1 例. 第 5 回皮膚科・腫瘍内科有志コンセンサス会議 2018 年 1 月 13 日
33. 中原剛士. 皮膚科医からみた見逃してほしくない皮膚疾患. 総合診療医スキルアップセミナー 2018 年 1 月 19 日
34. 中原剛士. アトピー性皮膚炎・白癬・ざ瘡の病態と治療 ～周産期に気をつけなければいけない事～. 第 20 回福岡県病院薬剤師会 周産期医療薬物療法研修会 2018 年 1 月 28 日
35. 中原剛士. アトピー性皮膚炎の適切な治療 ー外用療法を中心にー. 第 8 回滋賀県薬薬連携研修会 2018 年 2 月 15 日

36. 中原剛士. アトピー性皮膚炎の病態と治療 ～適切な外用療法と抗ヒスタミン薬の位置付け～. 岡山アレルギー疾患フォーラム 2018年2月17日
37. 中原剛士. 皮膚科医からみた EGFR 阻害薬による皮膚障害の病態とその対策. 抗がん剤治療の副作用軽減を目的とした皮膚障害と口腔粘膜炎へのケアのポイント 2018年3月3日
38. 中原剛士. アトピー性皮膚炎の慢性掻破の病態・発生機序. 第3回小児アトピー性皮膚炎コンセンサスフォーラム 2018年3月18日
39. 中原剛士. アトピー性皮膚炎の病態と新規治療. DUPIXENT Seminar in MIYAGI 2017年4月7日
40. 中原剛士. アトピー性皮膚炎治療の現状と今後の展望. Atopic Dermatitis Expert Seminar 2018年4月15日
41. 中原剛士. アトピー性皮膚炎の治療 ～適切な外用療法の必要性和今後の展望～. ライブ Web セミナー 2018年5月9日
42. 中原剛士. 乾癬の病態と治療. 大鵬薬品社内研修会 2018年5月15日
43. 中原剛士. 慢性蕁麻疹の診断と治療 — 蕁麻疹診療ガイドラインのポイント —. 慢性蕁麻疹を考える会 2018年5月24日
44. 中原剛士. アトピー性皮膚炎患者は何に悩んでいるのか? 調査から分かる、治療満足度と“Disease Burden”(疾病負荷). デュピクセント発売記念全国講演会 2018年5月27日
45. 中原剛士. アトピー性皮膚炎患者は何に悩んでいるのか? 調査から分かる、治療満足度と“Disease Burden”(疾病負荷). Atopic Dermatitis Seminar In Shizuoka 2018年6月6日
46. 中原剛士. アトピー性皮膚炎治療の現状と今後の展望. アトピー性皮膚炎エキスパートセミナー 2018年6月8日
47. 中原剛士. アトピー性皮膚炎治療の現状と新規治療 Dupilumab の可能性. デュピクセント発売記念講演会 2018年6月30日
48. 中原剛士. アトピー性皮膚炎治療の現状と新規治療 Dupilumab の可能性. Atopic Dermatitis Expert Seminar in KOBE 2018年7月14日
49. 中原剛士. 基礎研究から考えるアトピー性皮膚炎新規治療の可能性. 第49回神奈川皮膚科免疫アレルギー懇話会 2018年7月19日
50. 中原剛士. アトピー性皮膚炎治療の現状と問題点～今、注目される Disease Burden(疾病負荷)とは? ～. Atopic Dermatitis Seminar in Hokkaido 2018年7月21日
51. 中原剛士. アトピー性皮膚炎の病態・診断と治療. 平成30年度第1回薬物療法専門薬剤師集中講義 2018年7月28日

52. 中原剛士. アトピー性皮膚炎治療の現状と問題点 ～今、注目される Disease Burden(疾病負荷)とは? ～. Atopic Dermatitis Expert Seminar in Hiroshima 2018年8月4日
53. 中原剛士. 皮膚疾患に対する抗ヒスタミン薬の効果的な使い方. 田辺三菱製薬株式会社社内勉強会 2018年8月31日
54. 中原剛士. 慢性蕁麻疹の診断と治療アップデート —新規治療オマリズマブの可能性—. 北九州九大皮膚科医会 2018年9月12日
55. 中原剛士. アトピー性皮膚炎治療の現状と新規治療 Dupilumab の可能性. 第1回長崎皮膚アレルギー研究会 2018年9月20日
56. 中原剛士. アトピー性皮膚炎の治療 ～適切な外用療法の必要性和今後の展望～. 大牟田医師会皮膚科泌尿器科医会 2018年10月10日
57. 中原剛士. 疾病負荷・治療満足度から考えるアトピー性皮膚炎治療—新規治療 Dupilumab の可能性—. Atopic Dermatitis Expert Seminar in Oita 2018年10月16日
58. 中原剛士. 疾病負荷・治療満足度から考えるアトピー性皮膚炎治療 —新規治療 Dupilumab の可能性—. Atopic Dermatitis Special Lecture in UBE 2018年10月24日
59. 中原剛士. アトピー性皮膚炎における適切な保湿と抗炎症外用療法. 鳥取東部ヒルドイドフォーム新発売記念講演会 2018年10月18日
60. 中原剛士. 皮膚疾患に対する抗ヒスタミン薬治療 —ガイドラインから見えてくるその位置付け—. 城南皮膚疾患最新治療カンファレンス 2018年11月8日
61. 中原剛士. アトピー性皮膚炎・乾癬に対する生物学的製剤治療. 北九州九州大学皮膚科医会 2018年11月14日
62. 中原剛士. 疾病負荷・治療満足度から考えるアトピー性皮膚炎治療 —新規治療 Dupilumab の可能性—. 鹿児島県皮膚科医部会学術講演会 —アトピー性皮膚炎治療の新たな展望— 2018年11月24日
63. 中原剛士. 皮膚疾患に対する抗ヒスタミン薬治療 —ガイドラインから見えてくるその位置付け—. 第3回愛媛皮膚アレルギー講演会 2018年11月28日
64. 中原剛士. アトピー性皮膚炎・乾癬の病態に即した治療戦略 新規治療の可能性も含めて. Taltz Web Seminar 2018年12月5日
65. 中原剛士. 慢性蕁麻疹 患者さん向けゾレア製品ウェブサイト(症状、ゴール、治療費)
66. 中原真希子. スキンケアの重要性和実際～明日から使えるスキンケア～ 第2回肝疾患患者のかゆみのナーシングを考える会 2018/3/14 福岡
67. 辻学 乾癬治療における生物学的製剤について —トルツの強み— 鳥居薬品社内講演会 2018/12/18

68. 辻学 尋常性乾癬における IL-23p19 の役割—表皮細胞に着目して— IL-23p19 Web Conference 2018/11/28 福岡
69. 辻学 アトピー性皮膚炎におけるかゆみに関するサイトカインの制御機構について 県央皮膚科研究会 学術講演会 2018/11/20 諫早市
70. 辻学 併存疾患を有する乾癬の治療 -TNF- α 阻害薬のポジショニング- アッヴィ社内講演会 2018/10/17 福岡
71. 辻学 尋常性乾癬における痒みの制御機構 —ルミセフの強み— 協和発酵キリン株式会社社内講演会 2018/8/29 福岡
72. 辻学 尋常性乾癬における痒みの制御機構について セルジーン社社内講演会 2018/8/22 福岡
73. 辻学 アトピー性皮膚炎におけるかゆみに関するサイトカインの制御機構について サノフィ社内講演会 2018/8/1 福岡
74. 辻学 大学病院でみる皮膚疾患—皮膚真菌症— マルホ社内講演会 2018/7/18 福岡
75. 辻学 足白癬・爪白癬の臨床 爪白癬治療を考える会 in 福岡 2018/7/24 福岡
76. 辻学 油症でアレルギー疾患があまり増加していない理由 第 30 回全国油症班会議 2018/6/21 福岡
77. 辻学 最近の爪白癬の治療 小倉内科医会実地医科シリーズ講演会 2018/6/12 北九州市
78. 辻学 乾癬の病態整理について 大鵬薬品社内講演会 2018/5/16 福岡
79. 伊藤絵里子. とっても健康ランド. 紫外線対策. 2018/5/19
80. 工藤恭子. スキンケアのおはなし. 第 2 回 Fukuoka Children's Hospital Practical Pediatric Seminar, 2018/3/18, 福岡市
81. 工藤恭子. 皮疹から診断したい感染症. こども病院ランチゼミ, 2018/9/12, 福岡市
82. 工藤恭子. 新生児のスキンケア. 周産期勉強会, 2018/11/2, 福岡市
83. 杉山晃子. アトピー性皮膚炎とアレルギーマーチ. 第 25 回福岡南地区小児科カンファレンス. 2018/4/10 NHO 福岡病院

学会賞（学会賞、ポスター賞、トラベルアワードなど）

1. 古江増隆 Aryl hydrocarbon receptor 研究による社会貢献—油症および炎症性皮膚疾患の治療—.平成 30 年度 日本皮膚科学会 Master of Dermatology (Maruho)賞 2018 年 5 月 31 日、広島

2. 辻学 Outstanding contribution in reviewing. Journal of Dermatological Science
3. 伊東孝通.皮膚悪性腫瘍の上皮間葉転換における新規転写因子 OVOL1, OVOL2 の機能解明. 平成 30 年度 日本皮膚科学会基礎医学研究費(資生堂寄付) 受賞 2018 年 5 月 31 日、広島
4. 伊東孝通. 2018 年度 GSK ジャパン研究助成
5. 伊東孝通. H30 年度 福岡県すこやか健康事業団 がん研究助成 入賞
6. 伊東孝通. Publons. Peer Review Awards 2018. The Top Peer Reviewers in Clinical Medicine.
7. 山村和彦. The transcription factor EPAS1 links DOCK8 deficiency to atopic skin inflammation via IL-31 induction. Nature Communications 2017.第 19 回(2018 年) ガルデルマ・マルホ研究賞 基礎研究論文賞 2018 年 11 月 9 日
8. Mitamura Y., Nunomura S., Nanri Y., Yoshihara T., Masuoka M., Tsuji G., Nakahara T., Furue M., Izuhara K. The IL-13/periostin/IL-24 pathway causes epidermal barrier dysfunction in allergic skin inflammation. 37th The European Academy of Allergy and Clinical Immunology, EAACI Congress Scholarship. 2018 年 5 月 29 日、Munche n, ドイツ
9. Mitamura Y., Nunomura S., Nanri Y., Yoshihara T., Masuoka M., Tsuji G., Nakahara T., Furue M., Izuhara K. The IL-13/periostin/IL-24 pathway causes epidermal barrier dysfunction in allergic skin inflammation .37th The European Academy of Allergy and Clinical Immunology, The best abstract prize 2018 年 5 月 29 日、Munche n, ドイツ
10. 三田村康貴、布村聡、南里康弘、吉原智仁、中原剛士、古江増隆、出原賢治. IL-13/ペリオスチン/IL-24 経路によるアトピー性皮膚炎における表皮バリア破壊機構. 2018 年度日本アレルギー学会学術大会賞(第 15 回).発表日:2018/06/22 第 67 回日本アレルギー学会学術大会、幕張メッセ
11. Ohno F, Nakahara T, Kido-Nakahara M, Furue M. Integration of periostin, M2 macrophages and integrin in human and murine melanoma progression.5th Eastern Asia Dermatology Congress, June 21-24, 2018, Travel Grant
12. 北川 徳子, 三苦 千景, 安河内 由美, 佐々木 智成, 内 博史, 古江 増隆. Primary Cutaneous Anaplastic Large Cell Lymphoma の放射線療法後に Dystrophic Xanthomatization を来した1例. Vol.79-2, p.p.171-175 第 10 回(2018) 「西日本皮膚科」雑誌賞
13. 竹村正規、辻学、古江増隆. 大豆抽出タール(グリテール)は骨髄由来樹状細胞における IL-4 誘導性の Ccl 17、Ccl 22 の産生を抑制する. 2018 年 6 月 29 日 名古屋 第 28 回日本樹状細胞研究会 奨励賞